



平塚海岸(龍城ヶ丘ゾーン)の開発は見直すべき

江口 友子 議員

砂防機能を持つ樹林地がなくなる

龍城ヶ丘ゾーンの開発で、来園者にとって見通しの良い環境ができるというが、砂防機能を持つ樹林地がなくなると、近隣に砂が飛んでくるのではないかと懸念されている。

この場所には民間収益施設と駐車場もできるが、治安面などがどうなるか曖昧である。さまざまな代償を心配しているが、観光収入などの対価が得られるのであれば話は変わる。年間いくらかを想定しているか。

現在、龍城ヶ丘ゾーンは、昭和三十九年から平成八年頃まで、芝生のある広大な公園であった。その後、平成八年頃から十年かけて、県がエノキやタブノキ、マツなどを植え、管理方法を変えたため、樹木が生い茂る現状が生まれた。以前の広々と

この場所には民間収益施設と駐車場もできるが、治安面などがどうなるか曖昧である。さまざまな代償を心配しているが、観光収入などの対価が得られるのであれば話は変わる。年間いくらかを想定しているか。



この場所には民間収益施設と駐車場もできるが、治安面などがどうなるか曖昧である。さまざまな代償を心配しているが、観光収入などの対価が得られるのであれば話は変わる。年間いくらかを想定しているか。



市民の総力で子ども達を事故・事件から守ろう

小泉 春雄 議員

平塚市地域公共交通網形成計画について

交通空白地域や交通不便地域とは何か。交通政策担当部長 地域公共交通網形成計画では、バス停から325メートル以上離れた、徒歩で5分以上かかる区域を交通空白地域としている。近くにバス停があっても運行本数が極端に少ない地域を交通不便地域としている。

移動手段の確保について、どのように考えているか。交通政策担当部長 路線バスの新設・再編を検討するが、それが難しい地域では実情やニーズに合った地域内の移動手段を確保することが重要である。



平塚の魅力に磨きをかけよう

白井 照人 議員

子どもの貧困対策 本市の対応を問う

本市の子供の貧困率や実態の調査は行ったか。健康・こども部長 調査はしていないが、窓口などで申請時や相談時に必要な支援の把握をしている。

湘南平の再整備

湘南平は相模湾や富士山、丹沢、平塚の街並みを見渡せる景勝地である。再整備に対する考えを伺う。都市整備部長 景色だけでなく、ソフト面の充実など新しい魅力の創出についても検討していく。多くの市民に見てもらい、その後市外の人にも来てもらえるようにしたいと考えている。

子ども達をいかに守るか

大津市での事故や川崎市での事件を受けてどのようになことに取り組んだか。教育指導担当部長 歩道のある信号機付きの交差点を対象に108か所の緊急点検を実施した。また、市立小・中学校及び幼稚園に対し「児童生徒等の安全確保について」の文書を送付し、引き続き児童・生徒など

安心の保険制度を

国民皆保険制度を堅持すべきであると考えているが、どのような課題があるか。健康・こども部長 高齢化の進行などにより医療費が医療保険財政を圧迫している。より一層の健康増進を図り、医療費を抑制することが課題である。



龍城ヶ丘ゾーンの公園開発について

端 文昭 議員

公募設置等指針案などの作成者と委託費を問う。また市内評価はしたのか。都市整備部長 作成者は(株)日本総合研究所で、2年7か月の委託費は約2200万円である。また、関係課へ記載内容に対する意見を照会し、庁議で報告した。

が目的で、年間約70万人の来場者を想定している。事業費16億円はA、Bエリアのみである。Cエリアを含む全事業費を問う。都市整備部長 Cエリアの計画がまとまった段階で明らかにしていく。

果の見込みを問う。都市整備部長 20年間で1億5千万円程度である。津波救命艇の配備やライフジャケットの配布を提案するが、見解を伺う。都市整備部長 津波避難機能をつくるので、基本的にはそれにより対応したい。

子ども達の貧困対策

本市の子供の貧困率や実態の調査は行ったか。健康・こども部長 調査はしていないが、窓口などで申請時や相談時に必要な支援の把握をしている。

湘南平の再整備

湘南平は相模湾や富士山、丹沢、平塚の街並みを見渡せる景勝地である。再整備に対する考えを伺う。都市整備部長 景色だけでなく、ソフト面の充実など新しい魅力の創出についても検討していく。多くの市民に見てもらい、その後市外の人にも来てもらえるようにしたいと考えている。

子ども達をいかに守るか

大津市での事故や川崎市での事件を受けてどのようになことに取り組んだか。教育指導担当部長 歩道のある信号機付きの交差点を対象に108か所の緊急点検を実施した。また、市立小・中学校及び幼稚園に対し「児童生徒等の安全確保について」の文書を送付し、引き続き児童・生徒など

安心の保険制度を

国民皆保険制度を堅持すべきであると考えているが、どのような課題があるか。健康・こども部長 高齢化の進行などにより医療費が医療保険財政を圧迫している。より一層の健康増進を図り、医療費を抑制することが課題である。

無所属議員



金子 修一 議員



府川 勝 議員

約60人ががんが発見され早期治療につなげた。成人歯科健診は30年度の実受診率が5%で、そのうち112人を治療につなげた。問 がんや糖尿病などの予防に口腔ケアが役立つとされるが、見解を伺う。健康・こども部長 口腔ケアは、体全体の健康に寄与し、健康長寿の実現のためにも重要な課題である。

政府は医科歯科連携の取り組みを進めていくとしている。市民病院は連携についてどう捉えているか。病院事業管理者 現在、術前の口腔内検診で連携しており、合併症を防ぐことができると考えている。

本市の糖尿病の重症化予防への取り組みを問う。健康・こども部長 29年度に取り組みを実施し、30年度からは一定の抽出を行って対象者を選定し、重症化予防に取り組んでいる。問 歯科健診について、他市では対象年齢を拡大するなどしている。本市も変更していく考えはあるか。健康・こども部長 市民ニーズを踏まえ、今後の研究課題としたい。